

2024 年度事業報告書

一般財団法人ニチレイ MIRAIterrace 財団

概況

食を通じた居場所づくりに取り組む団体への支援を行っている助成団体公募事業が 2 年目を迎え、多くの団体の皆様からご応募をいただいた。

また、一般社団法人全国食支援活動協力会が推進する「ミールズ・オン・ホイールズプロジェクト（以下、MOWLS）」プロジェクトへの賛同と助成を継続した。

さらに、日本赤十字社を通じた国内の災害被災地に対する支援事業では、4 件の災害に対して義援金を拠出した。

ふれあい助成事業については、助成先とのコミュニケーションを通じて社会課題の把握に努め、2024 年度の助成先を選定した。

これらの活動から得られた知見を基に、2025 年度事業計画を作成し、継続的な支援を行いたい。

（１）食を通じた居場所づくりに取り組む団体への支援

【目的】

食を通じた社会課題を解決することは、健康に良い影響を与えるだけでなく、豊かな人生を送ることにも繋がります。

当財団は、子どもから高齢者まで、食を通じた居場所づくりに取り組まれている団体に対する支援を推進します。

① 助成団体公募事業

【実施期間】

2024 年 7 月～2025 年 3 月

【実施内容】

2024 年 7 月より財団ホームページで公募実施の告知を開始し、8 月より 1 か月間募集を受け付けました。

結果、多くの団体の皆様からご応募をいただき、選定委員会および理事会による公正な審査を経て、64 団体へ総額 700 万円の助成を行いました。

② MOWLS プロジェクトへの支援

【実施期間】

2024 年 4 月～2025 年 3 月

【実施内容】

子どもから高齢者、都市から中山間地まで、食に関する多様な社会課題の解決

を目指す MOWLS プロジェクトに賛同し、プロジェクトを推進する一般社団法人全国食支援活動協力会に対し、総額 500 万円の助成を行いました。

(2) 災害被災地（国内）への支援

【目的】

災害被災地域の住民の方々が一日も早く日常生活を取り戻せるよう支援します。

【実施期間】

2024 年 4 月～2025 年 3 月

【実施内容】

日本赤十字社にて受付が開始されました国内災害義援金に対して、一律 100 万円の義援金を拠出しました。（総額 400 万円）

《2024 年度実績》

① 「令和 6 年 7 月 25 日からの大雨災害義援金」

秋田県および山形県に甚大な被害が発生した大雨災害

② 「令和 6 年 9 月能登半島大雨災害義援金」

石川県能登半島に甚大な被害が発生した大雨災害

③ 「令和 6 年沖縄県北部豪雨災害義援金」

沖縄県北部地域に甚大な被害が発生した豪雨災害

④ 「令和 7 年大船渡市赤崎町林野火災義援金」

岩手県大船渡市赤崎町にて、多数の者が生命又は身体に危害を受けた
林野火災

(3) ふれあい助成事業

【目的】

株式会社ニチレイ有志従業員と会社が賛同金を出し合うマッチングギフト制度により集められた資金を活動原資として、様々な理由でハンディキャップを抱えた人々に対して社会福祉や人道的な観点で寄り添われている団体に対する支援を推進します。

【実施期間】

2024 年 5 月～2025 年 3 月

【実施内容】

助成先への現地訪問やオンラインヒアリング、アンケートを通じて社会課題の把握に努め、下記団体へ総額 550 万円の助成を行いました。

≪2024 年度助成先団体一覧≫

【社会福祉分野】

- ・社会福祉法人中央共同募金会
- ・社会福祉法人東京善意銀行
- ・公益社団法人セーブ・ザ・チルドレンジャパン

【海外・医療・子供支援分野】

- ・国連 WFP 協会
- ・特定非営利活動法人 AMDA

(4) その他取り組み

【目的】

助成先との対話を通じて活動状況や課題感を把握し、2025 年度助成計画に活かしていきます。

【実施内容】

今後の助成事業に活かすため、中間支援団体や活動団体を訪問し、活動状況や課題感についてお話をお伺いしました。

以上